

2: 急性骨髄性白血病(AML)【成人】

1. WG メンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者 柳田 正光	愛知県がんセンター	血液・細胞療法部
小澤 幸泰	名古屋第一赤十字病院	血液内科
加藤 淳	慶應義塾大学病院	血液内科
金森 平和	(独)神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター	血液内科
黒澤 彩子	伊那中央病院	腫瘍内科
鋤塚 八千代	名古屋大学医学部附属病院	先端医療開発部 クリニカルデータ品質管理部門
澤 正史	安城更生病院	血液・腫瘍内科
高木 伸介	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	血液内科
高見 昭良	愛知医科大学内科学講座	血液内科
田中 正嗣	(独)神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター	血液内科
増子 正義	新潟大学医歯学総合病院	高密度無菌治療部・血液内科
矢野 真吾	東京慈恵会医科大学附属病院	腫瘍・血液内科
山下 卓也	聖路加国際病院	血液内科
横山 寿行	東北大学病院	血液内科
横山 洋紀	東京慈恵会医科大学附属病院	腫瘍・血液内科
吉原 哲	兵庫医科大学病院	血液内科
石山 謙	金沢大学附属病院	血液内科
臼杵 憲祐	NTT 東日本関東病院	血液内科
太田 秀一	札幌北楡病院	血液内科
高田 覚	群馬県済生会前橋病院	血液内科
宮本 敏浩	九州大学病院	血液腫瘍心血管内科
近藤 忠一	京都大学医学部附属病院	血液内科
杉田 純一	北海道大学病院	血液内科
町田 真一郎	東海大学医学部附属病院	血液腫瘍内科
青木 淳	国立がん研究センター 中央病院	造血幹細胞移植科
大中 貴史	小倉記念病院	血液内科
後藤 守孝	東京医科大学病院	血液内科
小沼 貴晶	東京大学医科学研究所附属病院	造血細胞移植チーム
土岐 典子	がん・感染症センター 都立駒込病院	血液内科
杉盛 千春	石川県立中央病院	血液内科
山崎 聡	独立行政法人国立病院機構 九州医療センター	血液内科
新井 康之	京都大学医学部附属病院	血液内科
飯田 浩充	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	細胞療法科／血液内科

大屋敷 一馬	東京医科大学病院	血液内科
木田 理子	NTT 東日本関東病院	血液内科
清水 啓明	群馬大学医学部附属病院	血液内科
竹田 淳恵	京都大学医学部附属病院	血液内科
水野 昌平	愛知医科大学病院	血液内科
河田 岳人	兵庫県立尼崎総合医療センター	血液内科
原田 介斗	東海大学医学部付属病院	血液腫瘍内科
水牧 裕希	金沢大学附属病院	血液内科
平林 茂樹	京都大学医学部附属病院	血液内科
本橋 賢治	(独)神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター	腫瘍内科
山口 博樹	日本医科大学付属病院	血液内科
周山 拓也	(株)日立製作所 日立総合病院	血液・腫瘍内科
石井 敬人	東京慈恵会医科大学附属病院	腫瘍・血液内科
関口 康宣	順天堂大学医学部附属浦安病院	血液内科
湯田 淳一郎	国立研究開発法人国立がん研究センター東病院	血液腫瘍科
坂本 光	長崎大学病院	血液内科(原研内科)
片山 雄太	広島赤十字・原爆病院	血液内科部
黒澤 修兵	東京大学医科学研究所	幹細胞分子医学分野
小西 義延	京都大学医学部附属病院	血液内科
田上 晋	東京慈恵会医科大学附属病院	腫瘍・血液内科
大嶋 慎一郎	京都大学医学部附属病院	血液内科
下村 良充	地方独立行政法人神戸市民病院機構 神戸市立医療センター中央市民病院	血液内科
青山 泰之	東海大学医学部付属病院	血液腫瘍内科
新家 裕朗	福井大学医学部附属病院	血液・腫瘍内科
加藤 せい子	東京大学医科学研究所附属病院	造血細胞移植チーム
清水 拓也	京都大学医学部附属病院	血液内科
戸田 有亮	京都大学医学部附属病院	血液内科
森田 真梨	京都大学大学院医学研究科	血液・腫瘍内科学
磯部 優理	東京大学医科学研究所附属病院	造血細胞移植チーム
光吉 貴哉	京都大学大学院医学研究科	血液腫瘍内科学
上田 格弘	愛知県がんセンター	血液・細胞療法部
尾崎 正英	名古屋大学医学部附属病院	血液内科
城 友泰	京都大学医学部附属病院	血液内科
寺本 昌弘	防衛医科大学校病院	血液内科
葉名尻 良	名古屋大学医学部附属病院	血液内科
布施 香子	新潟大学医歯学総合病院	高密度無菌治療部・血液内科

2. 会議開催記録(2020年1月-12月)

日時	場所	会議内容
2020年1月26日	国立がん研究センター	新規研究に対する意見交換、研究進捗状況の確認、他
2020年7月27日	メール会議	新規研究に対する意見交換、研究進捗状況の確認、他

3. メーリングリストによる意見交換 (メーリングリスト開設から 2020年12月末時点まで)

(2074)回

4. WGの今後の活動方針・抱負など

成人 AML WG は精力的に活動を行っており、この1年間の新規承認研究数は14件、採択論文数は9報を数えます。承認研究数は累計で79件となりました。承認研究数が増えるにしたがって新たなテーマ探しがますますチャレンジングになってきている状況の中、新規研究の創出について戦略的に取り組んでいます。また、希望のあるWGメンバーには、研究計画、データ解析、論文作成等に関して研究支援を提供しています。WG研究にチャレンジしてみたいという方がいらっしゃいましたら、経験の有無は問いませんので、成人 AML WG への参加を是非ご検討ください。